

地域のねらい

テーマ：スケールは日本一

「広さ」「環境」「ツーリズム」「農」

・広大な十勝平野の西北部、東大雪と日高山脈の山裾を巡る私たちのルートでは、希少な動植物が息づく原生林、訪れる人の心を癒す森と湖、エコツアーやグリーンツーリズムなどのあらゆる体験施設、そして地域産業である「農」の素材を活かしたファームレストランなどが数多く点在し、食と農とアウトドアを満喫することができます。

活動エリアと地域資源

～活動エリア～

・北海道十勝地方の西北部に位置する 新得・清水・鹿追・士幌・上士幌・足寄の6町を巡るもので、国道38号、241号、273号、274号、および周辺の道道、町道をエリアとする日高山脈と東大雪の山裾を巡るルートです。

～地域資源～

・広大な十勝平野には、山の奥深さを感じさせてくれる深い森が広がり、そうした山々に抱かれるようにいくつもの湖と温泉が点在しています。そして、街では道を彩る花々が咲き誇り、ジャガイモの花やソバの花、青々とした牧草地、黄金色の麦畑、冬には白銀の世界と季節ごとの美しい農村風景も魅力です。また、多様なグリーンツーリズムと数々のアウトドア体験メニューが揃っていると同時に日本の食糧基地として、ソバ、小麦、ジャガイモ、乳製品など豊富な食を有し、それらを活用するファームレストランもあります。

地域の活動推進体制

「十勝平野・山麓ルート代表者会議(活動団体38団体)」

「ルート運営行政連絡会議(国土交通省、北海道、関係町他)」

地域資源、活動内容

● 広大な十勝平野



ナイトハイ高原牧場
(上士幌町)

● 深い森と点在する湖・温泉



原生自然環境保全地域
(新得町)



然別湖コタン
(鹿追町)



オンネトー
(足寄町)

● グリーンツーリズムとアウトドア



日高山脈と農村景観
(清水町)

● 沿道美化活動



● 食



● シーニックカフェ



士幌高原ヌプカの里(士幌町)

